

令和3年11月18日
生活文化局

「健康に関する世論調査」結果

「健康に関する世論調査」の結果がまとまりましたので、お知らせします。
この世論調査は、こころと体の健康づくりなどに関する都民の意識・要望を調査し、今後の施策推進の参考とするため実施しました。

調査期間:令和3年6月18日～7月18日 調査方法:郵送法(インターネット回答併用)〈前回*までは個別訪問面接法〉
回収率:48.5%(有効回収標本数1,939標本/標本数4,000標本) ※調査方法変更のため、過去との比較には留意が必要

【調査結果のポイント】

◇ こころと体の健康づくり

- ① 自分の健康状態をどのように感じているか (概要P2)(本文P3～7)
『よい』81%、『よくない』19%
- ② 毎日の生活でイライラやストレスを感じるか (概要P6)(本文P20～23)
『感じる』83%(*平成28年より9ポイント増加)、『感じない』17%
- ③ この1か月間に寝つきが悪い、熟睡できないなど眠れないことがあったか (概要P11)(本文P53～57)
『ある』65%(平成28年より14ポイント増加)、『ない』34%

◇ 飲酒の習慣 (※20歳以上を対象)

- ④ 週に何日位お酒を飲むか (概要P12)(本文P58～61)
「ほとんど飲まない(飲めない)」38%、「毎日」16%、「週1～2日」13%

◇ 喫煙の健康への影響と受動喫煙

- ⑤ 喫煙の習慣と見直し意向 (※20歳以上を対象) (概要P14～15)(本文P68～73)
『現在吸っている』16%(そのうち『やめたい・減らしたい』56%)、「吸わない」72%
- ⑥ この1年間の受動喫煙経験の有無 (概要P16)(本文P74～77)
「経験した」55%、「経験しなかった」43%
受動喫煙を経験した場所(いくつでも選択)
「路上等」63%、「飲食店(レストラン・喫茶店・居酒屋等)」34%

◇ 新型コロナウイルス感染症の拡大による健康への影響

- ⑦ こころと体の健康にどのような悪い影響があったか(いくつでも選択)(概要P18)(本文P81～83)
「ストレスを感じることが増えた」45%、「運動など体を動かす機会が減った」41%

◇ 健康情報の収集・活用

- ⑧ 自分の求める健康情報を入手できているか (概要P20)(本文P87～89)
『そう思う』75%、『そう思わない』24%

◇ 行政への要望

- ⑨ 健康づくりに関する都への要望(いくつでも選択)(概要P21)(本文P92～95)
「こころの健康(ストレス対処法の啓発や相談支援体制の充実、職場のメンタルヘルス対策の推進等)」45%、
「がんの予防(望ましい生活習慣の実践の推進やがん検診の受診率向上の取組等)」40%、
「身体活動・運動(ウォーキングや階段利用の推奨、スポーツの場の創出等)」37%

*前回調査:「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」